

(様式1)

平成24年9月3日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24. 8. 31	0.106	0.100

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24. 8. 31	0.024	0.024	0.000

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24. 9. 3	1	0.038	0.035	0.041
	2	0.038	0.039	
	3	0.041	0.040	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 7. 17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月3日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24. 8. 31	0.142	0.100

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24. 8. 31	0.031	0.024	0.007

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24. 9. 3	1	0.043	0.037	0.041
	2	0.042	0.040	
	3	0.044	0.038	
	4	0.048	0.038	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 7. 17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月4日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.3	0.105	0.099

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.3	0.025	0.024	0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.4	1	0.036	0.036	0.042
	2	0.040	0.036	
	3	0.036	0.037	
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月4日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.3	0.102	0.099

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.3	0.030	0.024	0.006

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.4	1	0.045	0.039	0.042
	2	0.045	0.036	
	3	0.043	0.037	
	4	0.048	0.039	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月5日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.4	0.106	0.099

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.4	0.023	0.022	0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.5	1	0.039	0.032	0.042
	2	0.040	0.039	
	3	0.040	0.038	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月5日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.4	0.122	0.099

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.4	0.026	0.022	0.004

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.5	1	0.047	0.042	0.042
	2	0.042	0.037	
	3	0.046	0.040	
	4	0.042	0.035	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月6日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.5	0.107	0.101

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.5	0.022	0.022	0.000

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.6	1	0.036	0.039	0.042
	2	0.037	0.035	
	3	0.040	0.044	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月6日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.5	0.131	0.101

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.5	0.024	0.022	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.6	1	0.042	0.036	0.042
	2	0.044	0.040	
	3	0.048	0.040	
	4	0.044	0.040	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成24年9月7日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.6	0.105	0.099

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.6	0.026	0.023	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.7	1	0.047	0.036	0.043
	2	0.039	0.038	
	3	0.040	0.038	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月7日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.6	0.133	0.099

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.6	0.026	0.023	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.7	1	0.046	0.041	0.043
	2	0.045	0.040	
	3	0.042	0.033	
	4	0.048	0.039	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月10日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.7	0.109	0.104

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.7	0.023	0.023	0.0

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.10	1	0.034	0.038	0.042
	2	0.037	0.034	
	3	0.042	0.040	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月10日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.7	0.129	0.104

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.7	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.10	1	0.045	0.036	0.042
	2	0.043	0.040	
	3	0.046	0.034	
	4	0.042	0.045	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月11日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.10	0.100	0.094

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.10	0.023	0.021	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.11	1	0.043	0.040	0.042
	2	0.042	0.034	
	3	0.042	0.035	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月11日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.10	0.123	0.094

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.10	0.024	0.021	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.11	1	0.041	0.040	0.042
	2	0.042	0.038	
	3	0.039	0.040	
	4	0.045	0.038	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月12日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.11	0.108	0.097

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.11	0.023	0.022	0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.12	1	0.040	0.038	0.042
	2	0.038	0.036	
	3	0.042	0.037	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月12日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.11	0.122	0.097

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.11	0.026	0.022	0.004

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.12	1	0.046	0.038	0.042
	2	0.044	0.042	
	3	0.040	0.042	
	4	0.036	0.037	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成24年9月13日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.12	0.097	0.093

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.12	0.021	0.022	-0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.13	1	0.040	0.037	0.042
	2	0.049	0.037	
	3	0.040	0.040	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月13日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.12	0.127	0.093

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.12	0.026	0.022	0.004

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.13	1	0.044	0.040	0.042
	2	0.046	0.037	
	3	0.042	0.043	
	4	0.040	0.044	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月14日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.13	0.107	0.101

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.13	0.023	0.021	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.14	1	0.037	0.044	0.042
	2	0.044	0.036	
	3	0.038	0.038	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月14日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.13	0.127	0.101

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.13	0.030	0.021	0.009

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.14	1	0.046	0.036	0.042
	2	0.047	0.039	
	3	0.039	0.038	
	4	0.042	0.037	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月18日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.14	0.091	0.098

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.14	0.025	0.022	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.18	1	0.040	0.040	0.041
	2	0.036	0.040	
	3	0.038	0.033	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月14日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.14	0.126	0.098

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.14	0.025	0.022	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.18	1	0.047	0.035	0.041
	2	0.043	0.040	
	3	0.036	0.042	
	4	0.045	0.036	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月19日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.18	0.089	0.095

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.18	0.022	0.020	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.19	1	0.038	0.037	0.041
	2	0.043	0.032	
	3	0.037	0.038	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月19日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.18	0.124	0.095

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.18	0.023	0.020	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.19	1	0.045	0.041	0.041
	2	0.046	0.038	
	3	0.044	0.038	
	4	0.041	0.037	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成24年9月20日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.19	0.094	0.091

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.19	0.026	0.021	0.005

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.20	1	0.047	0.036	0.042
	2	0.043	0.035	
	3	0.044	0.034	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月20日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.19	0.131	0.091

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.19	0.024	0.021	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.20	1	0.048	0.038	0.042
	2	0.049	0.043	
	3	0.043	0.039	
	4	0.043	0.036	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月21日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.20	0.097	0.096

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.20	0.025	0.022	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.21	1	0.049	0.045	0.043
	2	0.040	0.041	
	3	0.048	0.042	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	18 (10)	38 (11)	56
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月21日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.20	0.128	0.096

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.20	0.024	0.022	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.21	1	0.054	0.047	0.043
	2	0.048	0.044	
	3	0.046	0.048	
	4	0.047	0.045	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.7.17	ND (13)	13 (11)	13
	( )	( )	
	( )	( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「不検出」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月24日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24. 9. 21	0.108	0.106

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24. 9. 21	0.024	0.023	0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24. 9. 24	1	0.040	0.037	0.045
	2	0.045	0.043	
	3	0.041	0.048	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 9. 5	ND	(12)	ND	(16)	ND
H24. 7. 17	18	(10)	38	(11)	56
		( )		( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月24日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24.9.21	0.136	0.106

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24.9.21	0.029	0.023	0.006

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24.9.24	1	0.042	0.041	0.045
	2	0.042	0.048	
	3	0.048	0.036	
	4	0.039	0.045	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.9.5	19	(18)	29	(18)	48
H24.7.17	ND	(13)	13	(11)	13
		( )		( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月25日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24. 9. 24	0.111	0.094

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24. 9. 24	0.025	0.025	0.000

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24. 9. 25	1	0.042	0.039	0.043
	2	0.037	0.043	
	3	0.041	0.043	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 7. 17	18	(10)	38	(11)	56
H24. 9. 4	ND	(12)	ND	(16)	ND
		( )		( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月25日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24. 9. 24	0.121	0.094

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24. 9. 24	0.034	0.025	0.009

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24. 9. 25	1	0.043	0.045	0.043
	2	0.041	0.044	
	3	0.039	0.034	
	4	0.044	0.042	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 7. 17	ND	(13)	13	(11)	13
H24. 9. 4	19	(18)	29	(18)	48
		( )		( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成24年9月26日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24. 9. 25	0.114	0.095

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24. 9. 25	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24. 9. 26	1	0.037	0.038	0.043
	2	0.039	0.043	
	3	0.036	0.041	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 7. 17	18	(10)	38	(11)	56
H24. 9. 4	ND	(12)	ND	(16)	ND
		( )		( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月26日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24. 9. 25	0.122	0.095

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24. 9. 25	0.027	0.022	0.005

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24. 9. 26	1	0.044	0.042	0.043
	2	0.045	0.048	
	3	0.046	0.049	
	4	0.042	0.044	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 7. 17	ND	(13)	13	(11)	13
H24. 9. 4	19	(18)	29	(18)	48
		( )		( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月27日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24. 9. 26	0.116	0.097

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24. 9. 26	0.025	0.022	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24. 9. 27	1	0.039	0.043	0.043
	2	0.036	0.042	
	3	0.042	0.040	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 7. 17	18	(10)	38	(11)	56
H24. 9. 4	ND	(12)	ND	(16)	ND
		( )		( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月27日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24. 9. 26	0.134	0.097

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24. 9. 26	0.024	0.022	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24. 9. 27	1	0.043	0.043	0.043
	2	0.046	0.047	
	3	0.037	0.044	
	4	0.041	0.041	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 7. 17	ND	(13)	13	(11)	13
H24. 9. 4	19	(18)	29	(18)	48
		( )		( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月28日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24. 9. 27	0.112	0.089

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24. 9. 27	0.023	0.021	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24. 9. 28	1	0.044	0.044	0.042
	2	0.039	0.042	
	3	0.044	0.042	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 7. 17	18	(10)	38	(11)	56
H24. 9. 4	ND	(12)	ND	(16)	ND
		( )		( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成24年9月28日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H24. 9. 27	0.122	0.089

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H24. 9. 27	0.029	0.021	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H24. 9. 28	1	0.038	0.045	0.042
	2	0.041	0.048	
	3	0.048	0.048	
	4	0.041	0.041	
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 7. 17	ND	(13)	13	(11)	13
H24. 9. 4	19	(18)	29	(18)	48
		( )		( )	

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。